

福岡県立太宰府高等学校の学生約**35名**を対象に
ボードゲームを活用したプロジェクト管理講座を実施しました
97%の学生が「楽しくプロジェクト管理を学べた」と回答
チームでのコミュニケーションの大切さを実感

世界で128万人が利用するプロジェクト・タスク管理ツール「[Backlog](#)」を提供する[株式会社ヌーラボ](#)（本社：福岡県福岡市、以下ヌーラボ）は、**2024年6月27日（木）**に福岡県立太宰府高等学校で「探求学習」に参加する普通科を中心とした学生約**35名**を対象に、ボードゲームを活用したプロジェクト管理の講座を実施しました。



■「ボードゲームを活用したプロジェクト管理講座」の開催目的

[福岡県立太宰府高等学校](#)は「普通科」と県内公立高校で唯一の「芸術コース（現：芸術科）」を有する特色ある学校です。さらに2022年5月には福岡県立学校では初の地域貢献を柱とした教育活動を通して、非認知能力の育成を目指すコミュニティスクールとなっています。著名アーティストのコラボやパラリンピック金メダリストの応援プロジェクト、地域のアートプロジェクト、近隣小・中学校への学習支援など、地域貢献活動（ボランティア活動等）に積極的に取り組んでいます。一方で探求学習の取り組みを進めていく中で、「プロジェクト管理」「チームワーク」の難しさを感じていました。そこで、ヌーラボが開発したボードゲーム「プロジェクトテーマパーク」を活用し、参加者がそれぞれが役割を全うしながらチームで1つの目標に向かって仕事を進める疑似体験を通じ、プロジェクト管理を学んでいただきました。

■ プロジェクト管理講座の流れ

(1)ゲームのルール確認

学生約35名は、4~5人で構成される全8チームに分かれ、まずはゲームのルールを確認しました。「プロジェクトテーマパーク」にはプレイヤー個人に対して勝敗の概念はなく、チームとしてのプロジェクトの「成功」と「失敗」のみが存在します。「期日までにテーマパークを完成させる」というプロジェクトに沿って、チーム一丸となってゲームを進めます。

(2)ゲームプレイ

ゲームでは一人ひとりに「役割」が与えられます。リーダー以外にも多様な「役割」があることで、リーダーを支えるフォロワーシップも学んでもらいます。「役割」に加えそれぞれが持っている「やる気」の量や、途中で起こる天気に左右される「イベント」、さらにそこへ「サイコロ」という運の要素が加わり、複雑性が高く予測が難しいプロジェクトが進んでいきます。

エース	愛されキャラ	トラブルメーカー	新人	完璧主義
				
サイコロを自由に操ることができる	一度失敗してもサイコロを振り直せる	奇数が出るたびに人のやる気を奪う	やる気は多いが、能力は少し低め	やる気もスキルも◎ しかし、失敗したらやる気ゼロ

与えられる役割の一例

初めはルールを理解するのに少し戸惑っている様子でしたが、学生の皆さんは、ルールのキャッチアップが早く、ゲーム開始から10分も経たないうちに、拍手や「キャー」といった喜びの悲鳴がところどころで上がりました。全チーム中3チームが、期日(3月)までにアトラクションを残り3つ以下まで建設を進めることができ、ゲームに勝利しました。



真剣に取り組む学生たち。時には立ち上がり、熱中してゲームに参加しているチームも。



期日(3月)までに建設予定のアトラクションを残り3つ以下にし、チームで勝利。

(3)ゲームの振り返り

最後にゲームと振り返りを通して、改めて重要だと思ったポイントを個人でまとめ、チーム内で共有しました。ひとりひとり役割がある中での相互理解や、フォローシップやコミュニケーションの大切さにも気づいている様子でした。また、何事も周囲と話し合って協力する大切さ、そして成功することの楽しさを実感したようです。



■ 参加した学生の声

- 問題点や課題を見つけて、それをどのように改善するか考えるのが大切だと気づきました。
- 周りの人達と協力して話し合って決めることが大切。またできなかった場合でも、次回に生かせる方法を見つけて失敗を次に繋げると言うことを学びました。
- 協力するためにはチームで意見を出し合ったり話し合ったりすることで、成功することができました。
- ひとりひとりの役割を全員が理解することで、チームワークが発揮できると感じました。
- プロジェクトを進める上で、クライアントの人との信頼が大切で、どう見積もるかが重要だとわかりました。

■ 本件に関するお問い合わせ

ヌーラボは、一人でも多くの学生が「プロジェクト管理」を学ぶことを通して、チームで協働するための役割認識や素晴らしさに気づき、「このチームと一緒に仕事できてよかった」と感じてもらえるような支援を行っています。

高校・大学をはじめとした教育機関での講座実施についてのお問い合わせは、「[お問い合わせ](#)」より「広報・取材等について」を選択いただき、ご連絡ください。

■「“進んでるね！”で、チームは進む。」プロジェクト管理ツール「Backlog」について



・Backlog サービスページ: <https://backlog.com>

「Backlog」は、3つの強みを有するプロジェクト管理・タスク管理ツールです。

1. 業界・業種を問わずお使いいただける親しみやすいデザインと操作性
2. タスク管理のみならず、Wiki、Git、ガントチャートなどの豊富な機能がオールインワン
3. 人数無制限のため、価格を気にせずチームメンバーを招待可能

2005年のリリース以降、多くのチームのコラボレーション促進に貢献してきました。現在、クラウド版 / オンプレミス版の2種類を提供し、世界で120万人以上のユーザーにお使いいただいています。

導入事例は「[導入事例「Backlog」の記事一覧](#)」からご確認ください。

■ヌーラボが提供するサービスについて



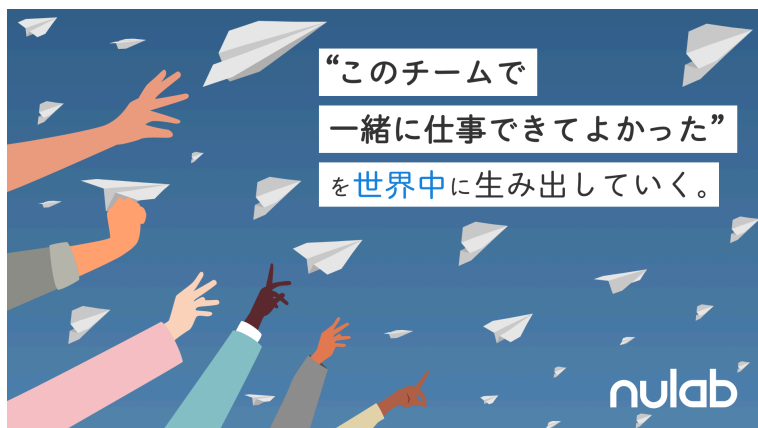
ヌーラボは、プロジェクト管理ツール「Backlog」、オンライン作図ツール「Cacao」、組織の情報セキュリティ・ガバナンスを高めるための「Nulab Pass」を開発・提供しています。

・プロジェクト管理ツール「Backlog」: <https://backlog.com>

・オンライン作図ツール「Cacao」: <https://cacao.com/home>

・組織の情報セキュリティ・ガバナンスを高める「Nulab Pass」: <https://nulab.com/ja/nulabpass>

■ 株式会社ヌーラボについて



本社	福岡県福岡市中央区大名一丁目8-6 HCC BLD.
東京事務所	東京都千代田区神田三崎町三丁目6-14 THE GATE 水道橋 7F
京都事務所	京都府京都市下京区突抜二丁目360
代表者	橋本正徳
ウェブサイト	https://nulab.com https://nulab.com/ja/about/careers/ (採用ページ)

■ この件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社ヌーラボ 広報担当 前田(マエダ)

TEL: 050-3616-1015 (担当直通) E-mail: pr@nulab.com

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。